

様式第1号(第4条関係)

燕市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第2期)支給申請書 兼 誓約書

(宛先)燕市長

燕市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第2期)を受給したいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

1 申請者の情報

(本社)所在地	〒●●●●●●●●●● 燕市○○○○○○00-00		
法人名(個人は商号)	株式会社ツバメ		
代表者名	燕 太郎		
申請者の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 法人	法人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	<input type="checkbox"/> 個人事業主	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
資本金又は出資金	1,000万円	常時雇用する従業員数	10人
代表電話番号	0256-00-0000	FAX番号	0256-00-0000
担当者名	燕 一郎	日中の連絡先	000-0000-0000
メールアドレス	○○○○@▼▼▼.---		

個人事業主の場合は住民票住所を記入ください

個人事業主の場合は赤枠欄を記入ください

2 振込口座情報

口座情報(金融機関名、振込先口座等)がわかる通帳等の写しを添付してください。

金融機関	●●●	銀行 金庫	農協 組合	■ ■ ■	本店(所) 支店(所)
預金種別	1 普通	2 当座	口座番号	0 0 0 0 0 0 0 0	
フリガナ	カ)ツバメ				
口座名義人	株式会社ツバメ				

※ゆうちょ銀行の場合は、通帳に記載されている【店名】(漢数字表記)・【預金種目】・【口座番号】を記入してください。記号、番号ではありませんのでご注意ください。

3 協力要請の対象施設数

施設数	2
-----	---

4 支給額の算定方法について(該当する方のみ)

※「売上高減少方式」による算定も希望する場合のみ

同意チェック欄	私は、「売上高減少方式」による算定も希望するので、確定申告書類の控え等に加えて、対象施設分の今年の1月・2月の売上高がわかるもの(売上台帳等)を添付します。
<input checked="" type="checkbox"/>	

5 営業の状況など

期間中の短縮営業状況	<input checked="" type="checkbox"/> 20時までの時短営業もしくは期間中全日程休業 <input type="checkbox"/> 21時までの時短営業 <input type="checkbox"/> 認証店申請により、途中から21時までの時短営業
期間中の認証店申請状況	<input type="checkbox"/> 認証店の申請中だった(期間中に申請した場合含む) <input checked="" type="checkbox"/> 既に認証店となっていた <input type="checkbox"/> 認証店ではない

※認証店とは「いがた安心なお店応援プロジェクト」に申請し、認証を受けた飲食店です。

当てはまるところにチェックしてください。

裏面もあります=====>

必ず以下の誓約事項含めて内容を確認の上、チェックしてください。

市：令和4年1月21日～2月13日分

6 誓約

申請には、

が条件となります。

同意 チェック 欄	<p><input checked="" type="checkbox"/> 私は、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第2期)の支給を申請するにあたり、営業時間短縮の要請に期間中全ての日において協力しました。なお、営業にあたっては、業種別ガイドラインを遵守し、協力金の支給の要件は全て満たしています。</p> <p>【要請の期間及び内容】 令和4年1月21日(金)から2月13日(日)(24日間) (準備等、やむを得ない事情がある場合は、1月24日(月)までに協力開始)</p> <p>1 時短要請等 ①営業時間を5時から20時まで、酒類の提供を行わない(利用者の持込を含む) ただし、「にいがた安心なお店応援プロジェクト認証店」は、②を選択することも可能 ②営業時間を5時から21時まで、酒類の提供は20時までに限る(利用者の持込を含む)</p> <p>2 人数の制限(上記①と②共通) 同一グループの同一テーブルでの会食は4人以内とすること ※感染が急速に拡大していることから、ワクチン・検査パッケージ制度等の適用は行わない</p>
-----------------	--

7 誓約事項

- 1 私は、協力要請の対象期間の全ての日において、**対象となる全ての施設で要請内容に協力しました。**
- 2 私は、**燕市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第2期)申請要領を確認しており、協力金の申請に関し、全ての申請要件を満たしています。**
- 3 私は、**燕市から報告・立入検査等の求めがあった場合は、これに応じます。**
- 4 私は、**虚偽その他不正の手段により協力金の交付の決定又は交付を受けたことが判明した場合には、交付決定の取消や協力金の返還等に応じます。**
- 5 私は、**申請内容に虚偽その他不正があった場合は、事業者名等の情報が公表されることに同意します。**
- 6 私は、**業種に係る営業に必要な許可等を有しています。**
- 7 私は、**燕市が指定する期間内において申請内容の不備等を解消するための再度の申請等を行わなかった時、申請を辞退したとみなすことに同意します。**
- 8 私は、**申請内容に関する軽微な修正については、燕市が補正することに同意します。**
- 9 私は、**申請書類及び添付書類の内容について、必要に応じて燕市が他の行政機関や警察等に確認等を行うことに同意します。また、他の行政機関や警察等が協力金の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、申請書類及び添付書類に記載された情報を他の行政機関や警察等の求めに応じて情報提供することに同意します。**
- 10 私は(当法人)は**次のいずれにも該当しません。**
 - ① 暴力団(燕市暴力団排除条例(平成24年燕市条例第2号)第2条第1項に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - ② 暴力団員(燕市暴力団排除条例第2条第1項に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
 - ③ 役員等(法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。)が暴力団員であるもの
 - ④ 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与しているもの
 - ⑤ 自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているもの
 - ⑥ 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与しているもの
 - ⑦ その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの
- 11 私は、**暴力団員等であるか否かの確認のため、新潟県警察本部に対して照会が行われる場合があることに同意し、当該照会に必要な役員等の情報(役職名、氏名、生年月日、性別、住所)を記載した名簿の提出を求められた場合は、指定の期日までに燕市に提出します。**